

褥瘡(床ずれ)で困っていませんか？

できてしまうとなかなか治らない褥瘡・・・どうしたらいいの？外用薬は何を使ったらいいの？褥瘡を作らないためにはどうするの？

そんなお悩みは、私たち訪問看護師にご相談ください！

早期発見・早期対応が、利用者さんのQOL(生活の質)を守ります！

褥瘡は、予防と早期対応で悪化を防ぐことができます。
状態が悪化すると、治療期間の長期化や入院につながり、
本人の苦痛やご家族への負担も大きくなります。

褥瘡がしやすい方



- ◇寝たきり・車いすの時間が長い
- ◇自力での体位変換が困難
- ◇高齢・痩せ・栄養状態が悪い・
- ◇むくみ・失禁がある
- ◇基礎疾患(糖尿病・血管疾患など)がある



傷が治らない・・・
処置の方法がわからない・・・

褥瘡の状態とケアの流れ

ステージⅠ	ステージⅡ	ステージⅢ	ステージⅣ
紅斑(押しても蒼白にならない) 表皮 真皮 皮下脂肪 筋肉 骨	真皮に及ぶ潰瘍	皮下脂肪に及ぶ潰瘍	筋肉・骨に及ぶ潰瘍 ポケット

ステージⅠ・・・持続する発赤→圧迫の軽減(除圧)・皮膚の保護

ステージⅡ・・・水疱が破れた状態、皮膚の浅い傷→皮膚の保護・湿潤環境の維持(ドレッシング材など)

ステージⅢ・Ⅳ・・・滲出液が多い状態、出血の恐れもあり、黒色・黄色の壊死組織が見られる。

→壊死組織の除去・感染予防

それぞれのステージで適切な処置・外用薬(軟膏)を活用する必要があります。



こんな時は、訪問看護にご相談ください！！

- ☑赤みが数日たっても改善しない
- ☑滲出液が多い・臭いが気になる
- ☑傷が大きくなっている・深くなっている
- ☑処置の方法や軟膏の選択に悩む
- ☑痛みや出血があり、ケアが困難
- ☑創傷ケアに不安がある

早めの相談が

悪化の防止と早期改善につながります！

★当ステーションでは**創傷管理特定行為看護師**が在籍！

専門的な知識で創傷アセスメントし、最適なケアを提供します

★**医師・ケアマネ・施設**との連携がスムーズ

チームで密な連携をとり、チームで支援します

★在宅での**継続的な創傷ケア**が可能

在宅・施設等で安心して療養できるよう、
その人らしい生活を継続できるようサポートします

📞 お気軽にご相談ください！

訪問看護ステーションことり
有田市宮崎町580番地 8
TEL:0737-23-8370

携帯用QRコード



携帯のバーコードリーダーで
QRコードを読み取ること
で、携帯版ホームページへア
クセスできます。

Instagram



HOUMONKANGOKOTORI